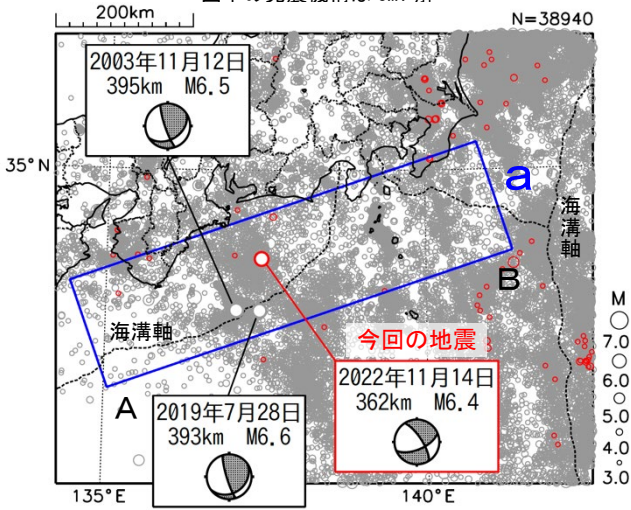


11月14日 三重県南東沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2022年11月30日、
深さ0～700km、 $M \geq 3.0$)
2022年11月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

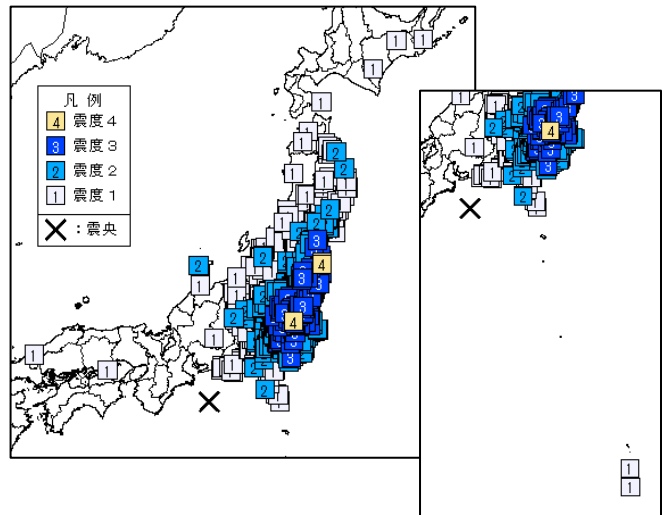


2022年11月14日17時08分に三重県南東沖の深さ362kmでM6.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構(CMT解)は、太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震では、震央から離れた東北地方及び関東地方で強い揺れを観測しており、この現象は「異常震域」と呼ばれている。

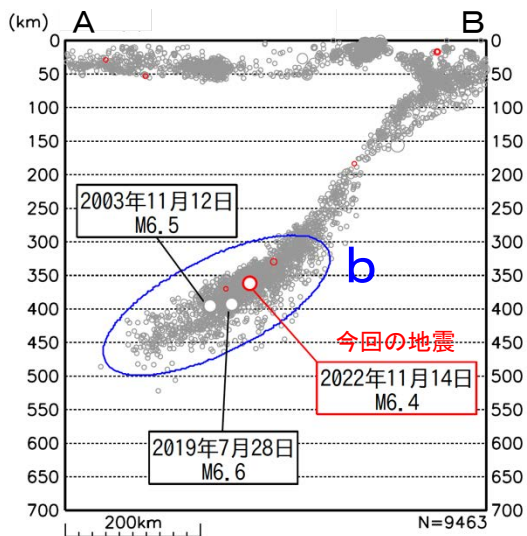
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生しており、2003年11月12日にM6.5の地震、2019年7月28日にM6.6の地震(ともに最大震度4)が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近から小笠原諸島西方沖にかけて、M7.0以上の深い地震が時々発生している。

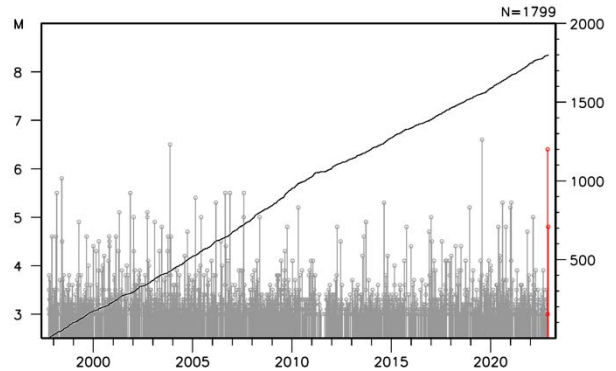
今回の地震の震度分布図



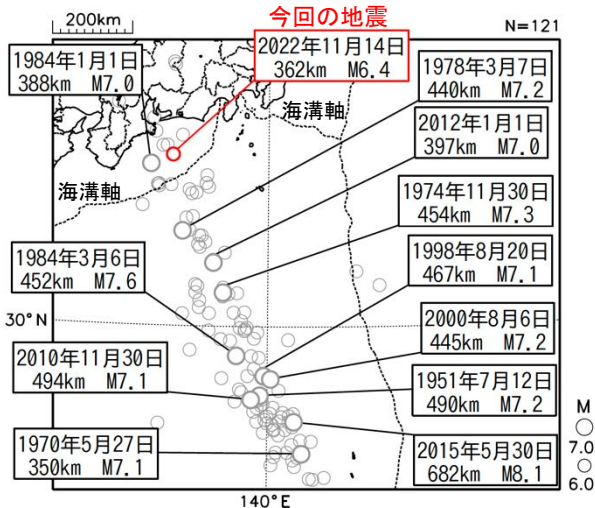
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年11月30日、
深さ200～700km、 $M \geq 6.0$)
2022年11月の地震を赤色で表示



左図のM-T図

